

ボートシーバス

2020年6月12日 -いわき沖-

釣行記

今年もボートシーバスの季節になってきました。ポイントが近いし、釣れるのは夕まずめがメインということで、時差出勤を活用し、仕事帰りにボートに乗せてもらい夕方だけの釣行。それでも十分楽しめて、食材確保もバッチリ。

今日は、17時に出港して、まずは北側の沖防へ。何時ものように堤防際にミノーをキャストするも皆さん反応なし。居れば誰かしらに当たりが来るはずなので、まだお留守のようです。そこで、狙いを南側の沖防へ変更するも、ここのシーバスもお留守のよう。とりあえず、食材だけでも思い、ベイトタックルに交換して、ダイソージグ40g(自作赤金)に変更。ボトムに落とすと直ぐにアイナメがヒット。これでオデコはなくなったので気が楽に。その後、沖防の内側を一通り流したけど反応が無い。Sさんはクロソイをキャッチするもシーバスは中々出てきてくれない。反対側の端に差し掛かったところで、レッドヘッドのミノーを堤防の角に斜めに通すと当たりがあり、もう一度同じコースを引いたところようやくシーバスがヒット。サイズは50cm台ですが、太ったコンディションの良いシーバス(美味そう!)、この後は、Iさんに当たりは出たもののヒットには繋がらず、今度は、堤防の表側を流す。しかし、こちらも反応は悪い。そして、再び、最初にやった端へ差し掛かったところで、余裕の?根魚狙いのジグを投入。やや離れた位置から堤防際にキャストし、リフト&フォールを繰り返すとヒット。これが、最近ないくらいの引きの強さ。久しぶりに緊張してやり取りをしましたが、上がってみればシーバスのスレ掛かりでした。残念!!この後は、ようやくシーバスが回ってきたのか?ポツポツ当たるようになり、オーナーのIさんにもヒット。私はバラシが多くなり、2本追加したのみでした。それでも、短時間で十分に楽しい釣りができました。



日が長いこの時期は、仕事帰りの夕まずめでも十分に釣りが楽しめます。



沖防の角。手中に段差があり海藻が茂っています。この中からシーバスがアタック。



ダイソーのジグ40g。売っているのはシルバー、ブルーピンク、グリーンのみ。そこで、根魚の定番赤金に。シルバーをマッキーの黄色でゴールドにします。もちろん、アシストフックも付けます。付いているトリプルフックは直ぐに駄目になるので、できれば別のフックに替えた方が良いでしょう。

タックル
ロッド ボートシーバス 6.8ft
ライン PE 1.0号
リーダー フロロ 16lb.
ルアー 11cmミノー他



ようやく釣れたシーバス。オーナーのIさんにもヒット